



学区社会福祉協議会は、全ての住民が安心して暮らすことができる福祉のまちを、住民が主体となって地域総ぐるみで推進することを目的とした団体です。小学校区単位で設置されており、取り組み事業は学区ごとに異なります。このコーナーでは、昭和区内の学区社会福祉協議会の活動を順番にご紹介しています。

白金学区 高齢者ふれあい給食会

10月18日(水)に白金コミュニティセンターで、ひとり暮らし高齢者を対象に、給食会が開催されました。当日は天気にも恵まれ、多くの方が来場されました。ボランティアさんの作る手づくりの給食を皆さん美味しそうに召し上がっていました。

また警察の方が秋の交通安全講話をされたり、ボランティアさんが手話コーラスをされたりとプログラムも盛りだくさんで、皆さん楽しいひと時をすごされたようでした。

献立は、きのこご飯、肉団子、だし巻き玉子、とうがん汁、つけもの



となりの方とも楽しく歓談



食事の後、手話コーラスを楽しむ



八事学区 歩こう会

八事学区社会福祉協議会は、毎年体育の日に「歩こう会」を開催しています。今年も秋晴れの中親子連れなど300名あまりの方が参加されました。

参加者は、開会式の後、4つのコースに分かれ八事小学校の正門や東門から出発しました。八事学区は坂の多い所ですが、今年は消防団や子ども会の方が工夫され、例年よりゆるやかなコースとなったということです。子供たちは、いつもは通らない(通学路ではない)道を、興味深そうにキョロキョロしたり、チェックポイントを探したり、探検気分を満喫しているようでした。信号のない交差点や危ない箇所は、消防団や学区社協の役員の方が旗を持って見守っていました。学区の方々、皆さんが協力しながら運営しているのが印象的でした。



ウォークラリー ①コース

正門から出発



チェックポイント



ゴール!! 子ども達は風船、ジュースをもらって大喜び